

西都市広告掲載取扱要綱

(目的)

第1条 この要綱は、市が発行する「広報さいと」又は市が管理するホームページ（以下「広報紙等」という。）に掲載する広告の取扱いに関し、必要な事項を定め、もって新たな財源を確保するとともに、市民サービスの向上を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、「広告掲載」とは、広報紙等に民間企業等の広告を掲載することをいう。

(広告掲載の範囲)

第3条 次の各号のいずれかに該当する広告は、広告掲載をしないものとする。

- (1) 法令等に違反するもの又はそのおそれがあるもの
- (2) 公序良俗に反するもの又はそのおそれがあるもの
- (3) 政治、宗教、外交、社会問題等に係るもの
- (4) 意見広告、個人又は法人の名刺広告、人材募集その他これに類するもの
- (5) 人権を侵害するもの
- (6) 青少年保護及び健全育成の観点から適切でないもの
- (7) 消費者保護の観点から適切でないもの
- (8) 市民に不快感又は危害を与えるおそれがあるもの
- (9) 市税を滞納しているものが広告主になっているもの
- (10) 前各号に掲げるもののほか、広報紙等に掲載することが好ましくないと西都市広告掲載審査会（以下「審査会」という。）が判断したもの

(広告掲載の優先順位)

第4条 広告掲載の優先順位は、次のとおりとする。

- (1) 国、政府関係機関、地方公共団体及びこれらに類するもの
- (2) 市内に主たる事業所、営業所、店舗等を有するもの
- (3) 前2号に掲げる以外のもの

(広告掲載の承認等)

第5条 広報紙等に広告を掲載しようとする広告主は、広報紙等の広告枠について市と契約を締結している広告代理店等を通じて、掲載しようとする広告の原稿及びそれに伴う資料を総務課に提出し、審査会の審査を受けるものとする。

- 2 市長は、前項の審査会の審査結果を参考として、適当と認めるものについて、広報紙等への広告掲載について承認するものとする。

(審査機関)

第6条 広告掲載の可否を審査するため、審査会を設ける。

- 2 審査会は、委員長及び委員若干名で構成する。
- 3 委員長は副市長を、委員は総務課長、総合政策課長、商工観光課長及び市民協働推進課長をもって充てる。
- 4 委員長は、前項に定める委員のほか、審査する内容に関連する所管の課長を臨時の委員として加えることができる。
- 5 委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

(会議)

第7条 審査会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の開催が困難な場合は、書面をもって開催に代えることができる。
- 4 委員長は、必要があると認めたときは、会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第8条 審査会の庶務は、総務課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。